

# 甲府市立北新小学校の取り組み

山梨県甲府市立北新小学校

「無理せずに、続けられること！」を合い言葉に、取り組み初めて2年目。これまで本校にあったものを見直し、子どもたちや職員から出されたアイデアを基に、活動しています。その中からいくつかを紹介します。



① まず、子どもたちから募集して決めた本校のキャラクター「**歯っぴー王子**」です。保健委員会の子どもたちが牛乳パックで作ったぱくぱく歯っぴー王子も、イベントや賞品として人気者です。毎日の歯みがきも応援してくれています。

② 学校歯科医の先生から、1年生の親子が歯と口の健康づくりについて学んでいます。給食試食会の後で毎年行われる、最初の授業です。他の学年についても、学校歯科医の先生や歯科衛生士さんに学年にあった授業をしてもらっています。



③ 保健室の前には、いつも楽しくてためになる掲示が工夫されています。また、図書室には、健康づくりに関する本の紹介のコーナーが設けられています。



④ 秋の北光まつりでは、保健・給食・図書の委員会がステージ発表をしました。地域の方々から歯と口に望ましいおやつ作り方を学んだり、**かみかみメニューのお弁当**を食べたり・・・と、楽しく学ぶことができました。今年も、**展示コーナーの見学や地域の方々から教わるブース**も予定しています。また、**全クラスの授業参観（研究授業）**や、大阪から小石先生を招いて**親子学習会**を体育館で行う計画です。



きなこ飴作り、楽しいね。



劇とクイズをしました。



展示も人気でした。

⑤ 校内放送でクイズや募集した川柳を発表したり、歯ブラシチェックをして家庭に知らせたりと、保健委員会の子どもたちは大活躍です。給食の時、かみかみメニューを決めてかむことを意識して食べることも各クラスで行われています。

⑥ 健康づくりにつながる取り組みをということで、今年度は歯みがきカレンダーから生活週間カレンダーに移行し、「**歯っぴい旅行に行こう**」の活動をしています。自分なりのめあてを守れたらポイントをもらい、それをためて世界旅行をしようというものです。保護者と担任、養護教諭から励ましなどを書いてもらうことにより、子どものやる気を支えています。また、養護教諭から「**歯っぴいブック**」が出され、自分の口の中の写真をひとりひとり撮り込み、それを見ながら親子で学べるように働きかけているところです。